

8期生の研修も順調に進んでいます

4月の入学式から、あつという間に3か月が経ちました。実習を含め怪我もなく、研修生を含めた7名が毎日一生懸命に授業を受けています。恒例の大山登山や、森林文化を学ぶための三徳山三佛寺投入堂なども交えながら、造林（植林、枝打ち、下刈りなど）の実習に日々汗を流しています。今年は少人数ではありますが、10～60代まで幅広い世代が集まり、年齢の差を感じさせないほど仲良く、楽しく林業の勉強に励んでいます。



昨年の卒業生のうち3名は日南町に残り、慣れない現場で日々奮闘しながらも、はつらつと林業に取り組んでいます。アカデミーの先輩たちと共に、長く日南町で林業を続けてほしいです。また1期生2名が、現場管理責任者のための「フォレストリーダー研修」を今年度受講しています。開校から8年が経ち、卒業生たちが地域の林業を担う存在へと成長していることへの嬉しさと、彼らを育ててくださった事業体の皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。

今年は開校以来もっとも少ない学生数となりましたが、来年度はすでに4人が受験の意思を示してくれており、定員まで学生が集まるよう頑張ります。今年のオープンキャンパスは、8月8日（土）、11月22日（日）です。他にも9月18日（金）～20日（日）に「森林の仕事体験講座」が日南町で開催されます。アカデミー見学は事前にご連絡を頂ければいつでも対応いたしますので、ご興味のある方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

日野高ニュース



2年次生「社会人としてのマナー講習会」

「日野探究Ⅰ」の一環で、ビジネスマナー教室を開いておられる池上由美先生に來校いただき、挨拶の姿勢や声の出し方、電話のかけ方などについて講習を受けました。

はじめは小さな声しか出せなかった生徒たちは、池上先生の集中した繰り返しの練習指導により、見違えるようなしっかりした態度で挨拶ができるようになっていきました。

また、電話対応の仕方も習い、失礼なく自然に話せるよう練習しました。

これから出かけるフィールドワーク、社会に出てからの振る舞いなどに繋がるとても有意義な講習とすることができました。

